

# 窓

京都新聞 令和2年(2020年)8月12日(水)

## 県またぐ移動 緩和に反対

木津川市・西村 弥優(大学生・19)

6月中旬より県をまたぐ移動の自粛が全国で解除されたが、私はそれに反対だ

った。7月に入り、1日の新型コロナウイルス感染者が東京都で再び3桁台になった。県をまたぐ移動が可能になって約2週間で、再

び感染者が増加傾向になった。

私が反対する理由は二つあり、一つは県をまたぐ移動が可能になってから感染者が増加したためである。

もう一つは、規制が緩和されることにより、人々の感染予防の意識が薄れる可能性があると考えるからだ。この頃、外ではマスクをせずに歩く人、5人以上

で固まって歩いている人などを見かける。私はアルバイトで接客をしている。この前、マスクをせずにやって来たお客さんが私に大きな声で話しかけてきたため、少し怖い思いをした。

とは言え、県をまたぐ移動ができなければ、仕事に復帰できない、学校に通えないなど、さまざまな意見もあると考える。私はそれに反対だが、どうしてもという場合は一人一人が感染予防の意識を持って行動すべきであると考えている。

※無断転載不可